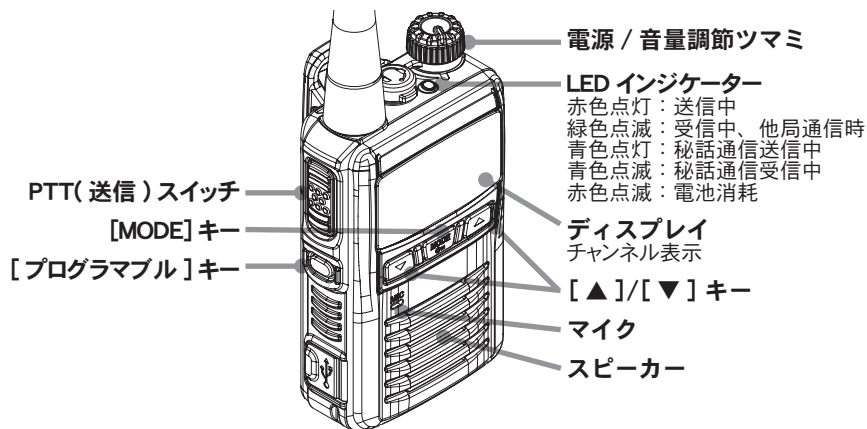


VXD1S 簡易操作ガイド



基本的な通話のしかた

- 1 電源 / 音量調節ツマミを右方向に回し、電源を入れる。
- 2 [▲]/[▼]キーを押して、相手と同じチャンネルに選択する。
- 3 最適な受信音量になるよう、電源 / 音量調節ツマミを調節する。
- 4 PTT(送信)スイッチを押しながらマイクに向かって話す。
マイクと口元の間隔は、5 cm 位が適当で、普通の声で話す。
PTT(送信)スイッチを放すと、相手の話が聞こえる。
- 5 電源 / 音量調節ツマミを「カチッ」と音がするまで左方向に回し、電源を切る。

■ 呼び出し用チャンネルとは（陸上波専用）

15チャンネル（CH15.CALL）は、一時的な呼び出しのみに使用し継続的な通話は他のチャンネルで行うようにしてください。

■ 上空波チャンネルの運用について

上空で利用する場合には、CHS1～CHS5の通話チャンネルを使用してください。上空でCH1～CH30の通話チャンネルを使用すると電波法違反になります。

近傍にてパラグライダーや気球などの飛行をしている場合には、上空波を用いて通信を行っていることがあります。CHS1～CHS5の5チャンネルは上空利用ができる貴重なチャンネルですので、通常の陸上局間のみでの通信には上空波の使用を避け、陸上波を使用するようご協力をお願いします。

■ 上空波を送信可能なチャンネルに設定する

- 1 一度電源を切り、[MODE]キーを押しながら電源を入れる。
“VXD1S” → “SET.MODE” → “C01.CLMOD” が表示されたら [MODE] キーを放す。
- 2 [MODE] キーを3回短押しして、「F01.TXCH」を選択する。
- 3 [▲]または[▼]キーを、短押しして、「SKY」を選択する。
上空波（CHS1～CHS5）が送信可能になり、陸上波（CH01～CH30）は受信のみになる。
- 4 [MODE] キーを短押しして電源を切る。

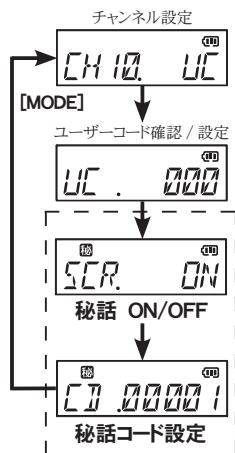
その他、決まった相手呼び出す個別通信など、便利な機能の詳細や操作方法は、「VXD1S取扱説明書」をご覧ください。

主な機能の使い方

秘話通信機能（盗聴されるのを防止する）

- 1 [MODE] キーを2回短押しして、“SCR.OFF”を表示させる。
- 2 [▲]または[▼]キーを短押しすると、“SCR.OFF”が点滅する。
- 3 [▲]または[▼]キーを短押しして“SCR.ON”にする。
- 4 点滅中に[MODE]キーを短押しするか約5秒間放置すると、ディスプレイに“秘”が点灯し、秘話通信機能が設定される。
- 5 [MODE]キーを押して、“CD.00001”を表示させる。
- 6 [▲]または[▼]キーを押すと、“CD.00001”の5桁目が点滅する。
- 7 [▲]または[▼]キーを押して、00001～32767から希望のコードに設定する（相手も同じコードに設定する）。
[プログラマブル]キーを短押しするごとに桁が移動する。
- 8 点滅中に[MODE]キーを短押しするか、約5秒間放置すると秘話コードが確定しチャンネル表示に戻る。
または、点滅中にPTTスイッチを押すと秘話コードが確定し送信することができる。

注意 チャンネル“CH15.CALL”のみ、秘話機能の設定はできません。



キーロック機能（[▲],[▼],[MODE],[プログラマブル]キーをロックする）

ロックする：

[MODE] キーを長押しする。

ディスプレイに“KEY LOCK”が表示され“On”が点灯し、キーがロックされる。

ロックを解除する：

ロックが動作中に[MODE]キーを長押しする。

ロックが解除され、ディスプレイの“On”表示が消える。

スキャン機能

（通話チャンネルと事前に登録したスキャンチャンネルをスキャンする）

スキャンチャンネルの登録：

スキャンしたいチャンネルに合わせ[プログラマブル]キーを長押しする。

ディスプレイに“◎”が点灯しスキャンチャンネルが設定される。

再度押すと“◎”が消灯し無効になる。

補足 初期値としてコールチャンネル(CH15.CALL)が登録されています。

スキャンを開始する：

[プログラマブル]キーを短押しする。

スキャンを終了する：

スキャン中に[プログラマブル]キーを短押しする。

開発製造：バーテックススタンダードLMR合同会社
a Motorola Solutions Company

中国印刷

